

青葉区民文化センター 平成 29 年度事業計画

1 平成 29 年度の位置付け

指定管理1期目の最終年度となる平成 29(2017)年度は、中間で実施された選定委員による業務評価での指摘や課題に対して、できるだけ解決に向けた方向性を定め、出来る範囲での実行を図ってまいります。

今までの実績を踏まえ、「青葉区民文化センター」に求められる「地域コミュニティ・地域の文化的コモンズ形成」を意識し、各種の活動の幅や地域を広げて実施します。区民プロデュース公演の更なる充実、各種アウトリーチの積極活動等も行います。そして区民参加と人材育成の観点から、区民企画委員・区民サポーターとの協力体制構築も視野に入れていきます。

ホールの市民利用はもとより、各施設の利用促進・安定稼働のための活動を強化し、地域の芸術団体、地域の音楽関連教室、そして地域住民への利用促進活動を行います。

必要な保守修繕・備品他の充実などを積極的に実施すると共に、施設自体の安全安心快適な環境づくりという観点では、「ご高齢のご利用者」に焦点を当てた改修を実施し、ご利用満足度の向上を目指します。

2 平成 29 年度の文化事業の提案

(1)音楽を中心とする質の高い文化芸術の創造・発信に関する取組

| 取組内容 | 達成指標・成果 |
|---|---|
| <p>音響効果に優れたフィリアホールの特性を活かし、上質な鑑賞事業を実施し、地域への文化発信の役割を果たします。企画にはアンケートや区民企画委員等の意見も汲み取り、より青葉区に根ざした事業を行うことを目標とします。</p> <p>参加型事業として5年目になる区民企画委員によるプロデュース公演は2公演実施予定。「未来にはばたくドリームコンサート」は、5 回目の集大成との位置づけで企画。「フィリア・ジュニア合唱団」は、アウトリーチ活動にも積極的に参画し、今年度以降「独立した合唱団」としての活動に繋げて行きたい。</p> <p>今年度青葉区が実施する「フラワーネックレス青葉 2017」プロジェクトとのタイアップ企画で、フィリアホールでの特別企画コンサートを実施。</p> <p>エデュケーション&コミュニティー・プログラムとして、好評の広上淳一氏の白熱教室に加えて、今年度は音楽大学の学生を対象としたマスタークラスを実施し、若手音楽家育成にも繋げたい。</p> <p>アウトリーチ活動は学校関係を年 3 回実施し、地域ケアプラザや病院の訪問コンサートを企画します。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ◆土曜ソフレシリーズ「女神《ミューズ》との出逢い」 一流のベテランから新進気鋭の若手まで、今聴きたいと思える女性アーティストによる華やかなリサイタル。 (年間8回以上実施目標) ◆JUST ONE WORLD シリーズ「ただ一つの世界」 世界の超一流の海外アーティストによるリサイタル。 ホールのブランド力を醸成する。 (年間2回以上実施目標) ◆ウィークデーコンサートシリーズ「らん・らん・ランチにいい音楽」 平日の昼間に、コンサートビギナー向けに低価格で気軽に音楽に触れることのできる企画。 (年間5回以上実施目標) ◆ハイムコンツェルトシリーズ 室内楽に最適なホール特性を活かした公演。 (年間1回以上実施目標) ◆神奈川フィルの名手による室内楽シリーズ「名曲の午後」 地元オーケストラの神奈川フィルと提携するシリーズ 公演時間 90 分、チケットも比較的安価に設定。 (年間2回以上実施目標) ◆フィリア・トーク&コンサートシリーズ 《本と音楽の素敵な出逢い》 音楽を愛好する異ジャンルの一流人と音楽アーティストの対談・演奏で新たな音楽の楽しみ方を発見してもらおう企画で、今年度も「文芸」と「音楽」にスポットを当てる。 (年間1回以上実施目標) ◆フィリア・トーク&コンサートシリーズ 【マイ・フィールド】《私の人生、私の音楽》 コンサートに加えてアーティスト自身によるレクチャー・インタビューを同時開催し、「知る」・「学ぶ」経験を愛好家や地域住民に提供する企画。チケット料金を安価に設定し、音楽に興味のある方と興味を持ちたいリスナー向け。 (年間3回以上実施目標) |

| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ◆ニューイヤー・スペシャル・コンサート 新しい年を気持ちよく迎えるガラ・コンサートを開催。 華やかなソリストと室内楽オーケストラによる協奏曲の饗宴。 ◆ファミリー・コンサート・シリーズ ファミリー向けに夏とクリスマスに、1日2公演実施。またクリスマスには大人の方向けに特別公演も企画。楽器体験等の参加型コーナー等を設け、近隣大学学生達の発表の場、運営協力の場として機会提供。 (年間3回・4公演実施目標) ◆他ホールとの連携企画 音楽事務所・他地域のホールと連携し、共同実施による広報販売等で、新たな顧客層の広がりを図る。 ◆エデュケーション&コミュニティー 未就学児向けの音楽ワークショップ・ミニコンサートを実施し、生の音楽に親しむ機会が少ない方に音楽体験を提供する。また音楽を専門に学ぶ学生を紹介するコンサート等を実施し、学外での活動が少ない若手音楽家の卵たちにステージを提供。 (年間2回実施目標) ◆その他鑑賞型共催公演 主催公演と並んで、ホールイメージ向上に貢献できる厳選された質の高い公演を実施。(年間10回以上実施目標) ◆横浜市と連携したアウトリーチ活動 青葉区近隣の小学校へのアウトリーチ活動を実施。 また、区内地域ケアプラザや高齢者施設等への訪問コンサートを実施。(学校3校以上目標・地域施設1ヶ所以上目標) ◆青葉区事業とのタイアップ企画 2017年春実施される「フラワーネックレス青葉2017」プロジェクトへのタイアップとして、華道家・假屋崎省吾氏とアーティストによる特別公演を実施。 |
|--|--|

(2)人材育成の取組

| 取組内容 | 達成指標・成果 |
|---|--|
| <p>区民企画委員による区民プロデュース公演と区民サポーターによる各種文化事業での協力体制を確立する。</p> <p>近隣地域大学と連携し、体験型プログラム等での企画参画、演奏のみならず地域とのふれあいの場での体験等をする。</p> <p>ホール受付・レセプション業務や文化事業での学生スタッフ採用・参加などを通して、多角的な人材育成を目指します。</p> <p>若い音楽家達の各種コンクールに協力支援する企画や、地域連携・世代間のコミュニケーションや出会いを創出します。</p> <p>今年度は公演企画の一環として、音楽大学の学生達向けのマスタークラスを実施し、学生達へステージの場を提供する。</p> <p>個々人が文化貢献活動を通して自己表現の楽しみや自己実現の喜びを感じられるような場所や機会の提供に努め、リハーサル室でのミニコンサート等も積極的に広報していきます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ◆区民企画委員募集・企画プロデュース公演実施 区民から「企画委員」を募集し、区民による区民のための企画を実施。(年間2回実施目標) ◆区民サポーターの募集・育成 区民サポーター(ボランティア)を区民から募集。各公演の運営業務補助や区民企画公演での実務補助をしていただきます。 ◆エデュケーション&コミュニティー 音楽を専門に学ぶ学生対象のマスタークラスを実施し、学外での活動が少ない若手音楽家の卵たちにステージを提供 ◆あおば音楽ひろばジュニアフェスティバル連携 「あおば音楽ひろばジュニアフェスティバル」と連携。 青葉区民文化センターでの演奏機会を提供。 ◆フレッシュ横浜音楽コンクールへの協力 ◆かながわ音楽コンクールへの協力 音楽を愛好するアマチュアの演奏を講評する各コンクールの実施への協力支援。 ◆ホール専属レセプションの育成 青葉区民文化センター専属のレセプションを地域の方を優先に採用。 |

(3) 地域ニーズに応えた特色ある取組

| 取組内容 | 達成指標・成果 |
|--|---|
| <p>横浜市の考え方に則り、施設が果たす役割を十分に発揮し、市民・区民の皆様とともに地域の活性化を担う一員でありたいとの考えに則り、「利用者や区民の方々の声に真摯に耳を傾け、それらを反映させたサービス」を展開します。</p> <p>ファミリーコンサートに加え、気軽に音楽に触れる機会の提供を目指した「体験デー」開催。さらに例年ニーズの高い幼児を対象とした「よちよちおんがくかい」は春と秋に各1日3回の合計6回。また「親子のための小さな音楽教室」を年3回各1日2回の計6回の開催。</p> <p>地元文化芸術団体の公演等は、区の後援団体では優先予約等で対応。</p> <p>青葉公会堂や各地区センターなどの施設とも連携をより充実させ、情報交流やタイアップ企画などを実施していきます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ◆区民プロデュース公演の実施 区民企画委員と協働し、区民自らが考えて企画を発する仕組みを作り、その活動をサポート。今年度も「ドリームコンサート」と「フィリア・ジュニア合唱団」の2公演を継続して企画。 (年間2回実施目標) ◆ホール体験デーの開催 普段は見られない舞台裏の探検、舞台デモンストレーション、ミニコンサート、楽器演奏体験や楽器作りなど。 (年間1回実施目標) ◆「よちよちおんがくかい」 「親子のための小さな音楽教室『はぐくむ』」 ホールでコンサートを聴くには少し早い1～3才児向けの音楽体験・音楽入門編ミニコンサート・ワークショップ。 (年間5回実施目標) ◆「マエストロの白熱教室2017」の開催 世界的に活躍する指揮者・広上淳一による、指揮の授業をホールで公開実施。(年間1回実施目標) ◆「プレトーク・講座」の実施 鑑賞型事業と連動し、演奏者が語る機会を設ける。 ◆区民の事業鑑賞機会の拡大 鑑賞事業に際して、青葉区民の方を対象に特定公演への区民招待を実施。 ◆ホール共催・協力公演の取り組み 地域の文化芸術振興に資すると判断できる団体に対してサポートし、活動しやすい環境を整える。 ◆65才からのアートライフ 生き生きとした高齢者のための社会づくりを実現すべく、演奏を発表する演奏会をバックアップ。 ◆区内各種施設との連携 青葉区内で活動する文化団体の情報交流を区内施設の掲示板など活用し、文化活動の活性化に貢献。 |

3 施設運営業務の取組

| 取組内容 | 達成指標・成果 |
|--|--|
| <p>青葉区民文化センターは、横浜市中心部または東京都心まで出かけることなく、身近にそして気軽に一流アーティストの演奏会を始め、小さなお子様連れのお客様にもお楽しみいただける多世代にわたり利用されるホールと位置づけます。</p> <p>車椅子でのご来場者向けの座席スペースを拡充し、ご高齢のお客様に向けた手すり等の改善にも取り組みます。ご来場のひとときを快適にお過ごしになれるよう施設運営環境を整え、青葉区民文化センターの特性を生かした施設運営環境整備に努めます。</p> <p>貸館運営事業の安定した利用稼働を目指して各種利用促進活動を実施していきます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ◆青葉区民の方を対象に「区民招待」「区民割引」を実施 鑑賞事業に際しては、青葉区民の方を対象に特定公演への招待を、広報青葉を通じ、年間で定期的に広報を実施。抽選に漏れた方には特別割引のご案内を実施。 ◆託児サービス ファミリーコンサート開催時に加えてその他の公演でもご来場者のニーズを踏まえた託児サービスを実施。 ◆情報コーナーの整備 豊富な音楽書籍や専門資料を配架。常時音楽雑誌の最新号の補充を行います。また県・市・区等の広報誌、各種知らせなども配置します。休憩、打ち合わせ、学習にご利用いただけるスペースにいたします。 ◆チラシラックの配置 チラシラックには、主催公演、貸館公演、他施設のチラシ、公演カレンダーを分別して配架して、情報を提供すると共にフィリアホールご利用の方の多施設でのコンサート等の情報提供にも協力する。 |

| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ◆ダイレクトメール(DM)による鑑賞事業開催案内 希望者に対して開催案内等を送付。 ◆自主事業・貸館委託チケットの取扱い 取扱いチケットは、窓口・電話申込だけでなく、24時間受付可能なPC・モバイルからの申込を実施。 ◆レセプションистの派遣 公演の際、要望によりレセプションистを派遣。 ◆バーカウンターの活用 要望に応じ、バーカウンターを営業し、ドリンクや軽食の販売サービスを実施。 ◆ホームページ運用・メールマガジン ホームページを運用。メールマガジン配信の定期的な発信に加え、昨年度より新たな情報ツールとして「ツイッター」による情報発信も実施。若い層への直接的な情報提供を目指す。 ◆イベントカレンダー 毎月ホールで開催されている公演内容が一目でわかる「イベントカレンダー」を配布。 ◆定期的な情報提供 「広報よこはま青葉区版」「あしすと」「ヨコハマ・アートナビ」「青葉区内回覧板」などを活用。各種新聞媒体やタウン誌などへの情報提供にも努め、地域に根ざした広報活動を掲げ取り組む。 ◆「くらしの窓」への差込広告 代表企業管理受託マンションに公演チラシ等配布。 ◆デジタル・サイネージ 東急グループ「イツ・コミュニケーション」が手掛ける、青葉区近隣マンションのエントランスに設置された、サイネージへの積極的な情報提供。 ◆目標貸館稼働率について 貸館対象について下記稼働率を目標とする。 ●ホール・62% ●リハーサル室・92%、●練習室 1・91%、 ●練習室 2・93%、●練習室 3・88% ◆チケット想定販売率について チケット想定販売率は年間平均 83%を目標とする。 |
|--|--|

4 施設管理業務の取組

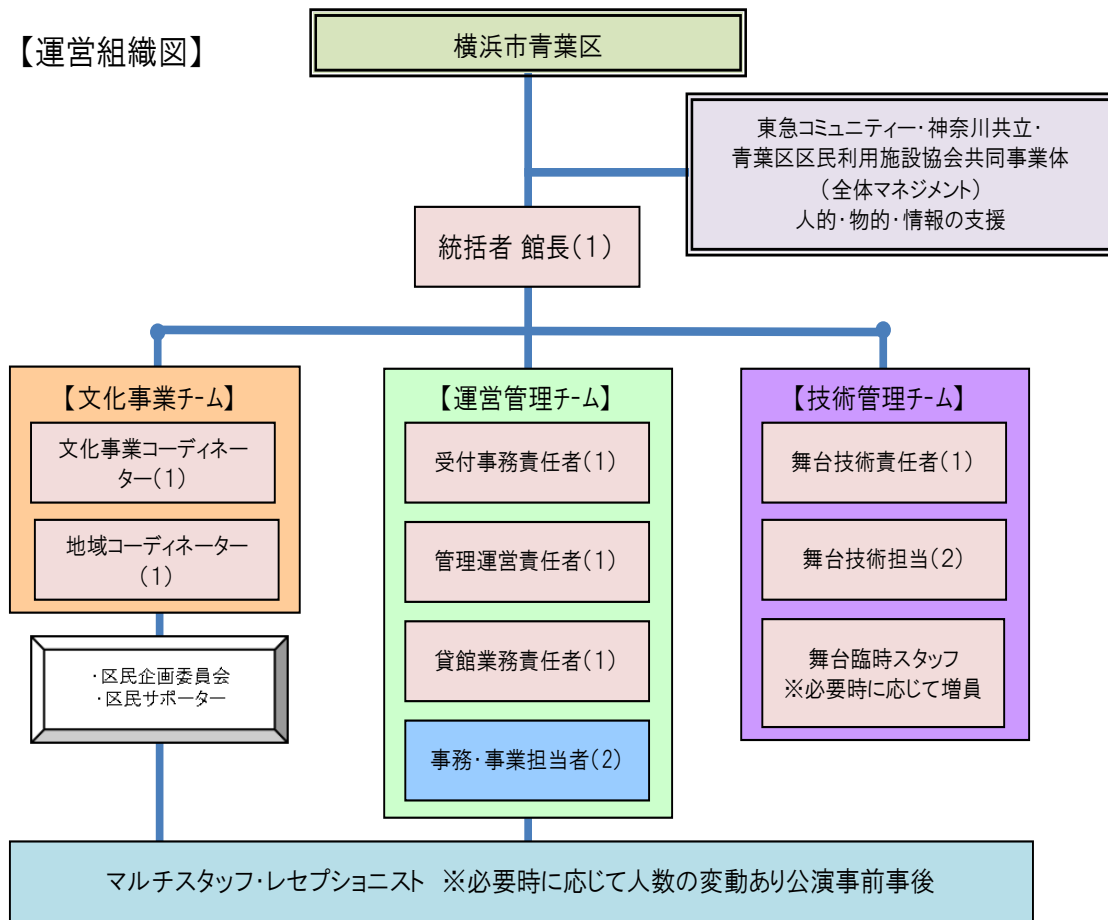
| 取組内容 | 達成指標・成果 |
|---|--|
| <p>■危機管理について 危機管理については、「利用者の安全確保を第一」に取り組めます。有事に備えた「マニュアルの整備」や「取り決め」と言った事前の準備が非常に重要です。様々な事象に対する危機を想定し、事前に対応することで災害規模等を最小限に留める危機管理体制を構築します。 青葉区を始め、ビル管理者、各関係機関等と連携を密に取り、迅速かつ正確に対応します。</p> <p>■予防保全について 施設管理業務を行うにあたり、予防保全を実施することで、大規模な修繕や故障を未然に防ぎます。また常駐する舞台技術スタッフにて対応できることは日常点検の中で動作確認や目視点検などを行い、不具合が発生した場合には修繕を計画するなど、施設設備の安全の確保と全体の費用圧縮の両立を図ります。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ◆非常対応マニュアルの作成・活用 非常時対応マニュアルを作成、関係者に周知。また、消防訓練の実施等を通じ、万が一の災害発生時にスタッフが迅速に対応出来るよう心がかる。 ◆舞台関係設備保守点検 舞台において、安全でスムーズな舞台管理を行うには、日々の点検・報告業務が不可欠であるため、舞台装置を始めとした施設全体の管理に関して、「日常の保守点検」と「専門業者による定期保守点検」の2本を柱と考え、安全を第一に考える舞台装置の維持管理を行う。 ◆備品の維持管理 貸出するにあたり常に備品の在庫数、及び状態を把握し、適正に管理。施設スタッフが適正に維持管理することにより、備品状態の良好な維持と劣化の抑制に繋げる。 |

5 市政・区政の推進に貢献する取組

| 取組内容 | 達成指標・成果 |
|--|---|
| <p>優れた音響設備を備えた文化芸術施設としての強みを最大限に生かした企画開催により協力を深めています。横浜市が主催、関連するイベントに関し、協力要請があった場合はホール特性を考慮の上、速やかに協力体制を構築し、貢献してまいります。</p> <p>今年度は青葉区による「フラワーネックレス青葉2017」プロジェクトにタイアップして、フィリアホールでの特別公演会場を実施して協力します。</p> <p>横浜市は、環境についても環境未来都市に選定されており環境対策をリードする存在であることを当事業体も意識し、横浜市並び青葉区の美しい自然環境を守り、次世代に繋げて行くためにごみの減量・発生抑制など「ヨコハマ 3R 夢プラン」の推進をもって『「感動・挑戦」街づくり』に対応します。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ◆青葉区の重要施策への対応 青葉区及び横浜市が主催または共催する行事等については、最優先で協力。 ホールの貸出において優先的に行うというだけでなく、イベントの開催時には人員を提供するなど、貸館業務以外においても、青葉区及び横浜市の事業に連携するよう努める。 ◆青葉区民招待 鑑賞事業に際しては、青葉区民の方を対象に特定公演への区民招待を実施。 ◆ゴミの分別・減量化の周知 「ゴミの分別・減量化」への啓蒙案内掲示に加え、貸館利用者への事前説明の際に「ゴミの分別・減量化」についてご理解ご協力をいただくよう周知します。 |

別紙1 平成29年度の組織体制

【運営組織図】



※受付は、全員対応

■ : 正社員・契約社員

■ : パート・アルバイト

■ : 本社機能

別紙2 利用区分、利用料金設定

(1) ホール・楽屋

| 諸室名 | 入場料 有無 | 曜日 | 午前 | 午後 | 夜間 | 1日 10時～ 22時 | 1日 (上限額) |
|-----|-----------|-----|---------|---------|---------|-------------------|-------------|
| | | | 10時～12時 | 13時～17時 | 18時～22時 | | |
| ホール | 入場料 無 | 平日 | 10,500 | 22,500 | 24,500 | 57,500 | 57,500 |
| | | 土日祝 | 13,500 | 28,000 | 27,500 | 69,000 | 69,000 |
| | 入場料 有 | 平日 | 18,500 | 37,500 | 41,500 | 97,500 | 97,500 |
| | | 土日祝 | 21,500 | 46,500 | 46,500 | 114,500 | 114,500 |
| 楽屋1 | | | 500 | 800 | 800 | 2,100 | 2,100 |
| 楽屋2 | | | 500 | 800 | 800 | 2,100 | 2,100 |
| 楽屋3 | | | 800 | 1,100 | 1,100 | 3,000 | 3,000 |
| 楽屋4 | | | 800 | 1,100 | 1,100 | 3,000 | 3,000 |
| 楽屋5 | | | 1,000 | 1,600 | 1,600 | 4,200 | 4,200 |

(2) リハーサル室・練習室

| 諸室名 | 入場料 有無 | 曜日 | 10:15 ～ 12:15 | 12:45 ～ 14:45 | 15:00 ～ 17:00 | 17:30 ～ 19:30 | 19:45 ～ 21:45 | 1日 9:15～ 21:45 | 1日 (上限額) |
|------|-----------|-----|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|----------------------|-------------|
| | | | リハーサル室 | | 平日 | 2,350 | 2,350 | | |
| | | 土日祝 | 2,850 | 2,850 | 2,850 | 3,000 | 3,000 | 14,550 | 14,550 |
| 練習室1 | | 平日 | 600 | 600 | 600 | 650 | 650 | 3,100 | 3,100 |
| | | 土日祝 | 700 | 700 | 700 | 750 | 750 | 3,600 | 3,600 |
| 練習室2 | | 平日 | 600 | 600 | 600 | 650 | 650 | 3,100 | 3,100 |
| | | 土日祝 | 700 | 700 | 700 | 750 | 750 | 3,600 | 3,600 |
| 練習室3 | | 平日 | 650 | 650 | 650 | 750 | 750 | 3,450 | 3,450 |
| | | 土日祝 | 800 | 800 | 800 | 850 | 850 | 4,100 | 4,100 |

別紙3 平成29年度の文化事業の企画提案

| 企画名 | 企画概要 | 時期・期間 | 経費見込み(税抜) | |
|--|--|--------------------|-----------|------------|
| | | | 収入 | 支出 |
| 土曜ソワレシリーズ 「女神との出逢い」 | 一流女性アーティストのリサイタル・シリーズ | 4月～3月 (全8回) | 収入 | 1,173千円×8回 |
| | | | 支出 | 1,137千円×8回 |
| | | | 差引 | 387千円×8回 |
| JUST ONE WORLD シリーズ 「ただ一つの世界」 | おもに海外の一流アーティストのリサイタル・シリーズ | 10月・2月 (全2回) | 収入 | 3,096千円×2回 |
| | | | 支出 | 3,297千円×2回 |
| | | | 差引 | 19千円×2回 |
| ウィークデーコンサートシリーズ 「らん・らん・ランチにいい音楽」 | 平日昼間の1時間、気軽に音楽を聴くシリーズ | 4月～3月 (全5回) | 収入 | 557千円×5回 |
| | | | 支出 | 465千円×5回 |
| | | | 差引 | 72千円×5回 |
| ハイムコンツェルトシリーズ | 室内楽に最適なホール特性を活かした公演 | 10月 | 収入 | 2,411千円 |
| | | | 支出 | 1,199千円 |
| | | | 差引 | 303千円 |
| 神奈川フィルの名手による室内楽シリーズ | 神奈川フィル奏者による室内楽名曲コンサート | 7月(全1回) (10月共催) | 収入 | 1,225千円 |
| | | | 支出 | 1,064千円 |
| | | | 差引 | 152千円 |
| フィリア・トーク&コンサートシリーズ 《本と音楽の素敵な出逢い》 | 異ジャンルの一流人と音楽家の対談と演奏 | 5月、9月 (全2回) | 収入 | 1,890千円 |
| | | | 支出 | 1,424千円×2回 |
| | | | 差引 | 88千円×2回 |
| 「マイ・フィールド」トーク&コンサートシリーズ 《私の人生、私の音楽》 | コンサートに加え、アーティストによるレクチャー/インタビューを含むコンサート | 6月、9月 1月(全3回) | 収入 | 1,205千円×3回 |
| | | | 支出 | 702千円×3回 |
| | | | 差引 | 349千円×3回 |
| ニューイヤー・スペシャル・コンサート | N響メンバーによる室内オーケストラと豪華ソリストによる共演 | 1月 | 収入 | 3,453千円 |
| | | | 支出 | 3,187千円 |
| | | | 差引 | 266千円 |
| ファミリー・コンサート・シリーズ | 夏休みとクリスマスの親子向けコンサート、地域の大人向けコンサート | 8月、12月 (全3回) | 収入 | 1,095千円×3回 |
| | | | 支出 | 858千円×3回 |
| | | | 差引 | 113千円×3回 |
| 特別企画 | ホール連携企画(浜離宮朝日ホール・所沢ミュージズ) | 7月・3月 (全2回) | 収入 | 1,697千円 |
| | | | 支出 | 1,664千円 |
| | | | 差引 | 429千円 |
| 青葉区連携 | 「花と緑のコンサート」 | 4月 | 収入 | 1,697千円 |
| | | | 支出 | 3,187千円 |
| | | | 差引 | 266千円 |
| エデュケーション&コミュニティー・プログラム 「マエストロの白熱教室2017」 | 指揮科学生の公開授業 | 7月 | 収入 | 201千円 |
| | | | 支出 | 542千円 |
| | | | 差引 | ▲341千円 |
| エデュケーション&コミュニティー・プログラム 「輝く若手演奏家による『未来に繋ぐ室内楽』」 | チェリスト山崎伸子がプロデュースする若手アーティスト紹介企画 | 5月・11月 (全2回) | 収入 | 299千円×12回 |
| | | | 支出 | 49千円×12回 |
| | | | 差引 | 250千円×12回 |
| 鑑賞型共催事業 | 海外アーティスト、横浜シンフォニエッタ等プロフェッショナルなオーケストラによる公演等 | 4月～3月 (13回予定) | 収入 | 276千円×13回 |
| | | | 支出 | 50千円×13回 |
| | | | 差引 | 226千円×13回 |

| 企画名 | 企画概要 | 時期・期間 | 経費見込み(税抜) | |
|---------------------------------------|--------------------------------------|-----------------|-----------|-----------|
| | | | 収入 | 支出 |
| ホールオーブンデー | バックステージツアー、ミニコンサート、楽器体験など | 8月 | 収入 | 116千円 |
| | | | 支出 | 493千円 |
| | | | 差引 | ▲377千円 |
| よちよちおんがくかい／ 親子のための小さな音楽室 「はぐくむ」 | 1～3歳の幼児向けワークショップ・音楽教室 | 6月～10月 (全5回) | 収入 | 46千円×5回 |
| | | | 支出 | 86千円×5回 |
| | | | 差引 | ▲40千円×5回 |
| 「Concert for KIDS～0才からのクラシック～」 | 妊婦、乳児、幼児向けコンサート (共催公演) | 10月 | 収入 | 253千円 |
| | | | 支出 | 43千円 |
| | | | 差引 | 210千円 |
| アウトリーチ公演 | 学校訪問コンサート・プログラム 病院等施設訪問コンサート | 年4回予定 | 収入 | 42千円×4回 |
| | | | 支出 | 59千円×4回 |
| | | | 差引 | ▲17千円×4回 |
| 「65才からのアートライフ」 | 青葉区近隣のシニア世代が出演するコンサート (優先利用、広報支援) | 8月、3月 | 収入 | 0千円 |
| | | | 支出 | 0千円 |
| | | | 差引 | 0千円 |
| 区民プロデュース公演／ 区民サポーター制度 | 区民企画委員による企画公演、 区民サポーターによる事業運営 | 3月予定 (2回) | 収入 | 335千円×2回 |
| | | | 支出 | 785千円×2回 |
| | | | 差引 | ▲450千円×2回 |

別紙4 平成29年度の施設管理業務一覧

| | 業務 | 内容 | 頻度 | 実施詳細 |
|-----|---------------------------------------|------|------------------|--|
| 建物等 | フィリアホール内消火器 | — | — | 消火器の詰替え(1回/5年) |
| | 舞台設備保守管理点検 | 定期点検 | 3回/年 | 舞台設備(吊物等)の専門メンテナンス |
| | 照明設備保守管理点検 | 定期点検 | 2回/年 | 舞台設備(照明)の専門メンテナンス |
| | 音響設備保守管理点検 | 定期点検 | 1回/年 | 音響装置の専門メンテナンス |
| | I T V設備保守管理点検 | 定期点検 | 1回/年 | 映像設備の専門メンテナンス |
| | ホール客席保守点検 | 定期点検 | 1回/年 | ホール座席のメンテナンス(座面のクリーニング清掃も含む。) |
| | ピアノ保守管理 (スタインウェイ2台) | 定期点検 | 1回/年 | 納入ピアノメーカーの技術研修を受け、保守管理に精通した、実績をもった技術者による保守点検 |
| | ピアノ保守管理 (グランドピアノ(ヤマハ2台)) | 定期点検 | 1回/年 | 納入ピアノメーカーの技術研修を受け、保守管理に精通した、実績をもった技術者による保守点検 |
| | ピアノ保守管理 (アップライトピアノ(ヤマハ3台)) | 定期点検 | 1回/年 | 納入ピアノメーカーの技術研修を受け、保守管理に精通した、実績をもった技術者による保守点検 |
| | ピアノ調律(ホール) (スタインウェイ2台) | 調律 | 1回/年 必要に応じて随時 | 納入ピアノメーカーの技術研修を受け、保守管理に精通した、実績をもった技術者による調律 |
| | ピアノ調律(ホール) (ヤマハ1台) | 調律 | 1回/年 必要に応じて随時 | 納入ピアノメーカーの技術研修を受け、保守管理に精通した、実績をもった技術者による調律 |
| | ピアノ調律(リハーサル室) (グランドピアノ(ヤマハ1台)) | 調律 | 6回/年 (隔月実施) | 納入ピアノメーカーの技術研修を受け、保守管理に精通した、実績をもった技術者による調律 |
| | ピアノ調律(練習室2、3及び楽屋3) (アップライトピアノ(3台)) | 調律 | 6回/年 (隔月実施) | 納入ピアノメーカーの技術研修を受け、保守管理に精通した、実績をもった技術者による調律 |
| 清掃等 | 清掃業務(専用部分) | 日常清掃 | 毎日 | 施設内の清掃、ガラス清掃、便所等(消耗品の補充を含む。) |
| | | 定期清掃 | 1回/月 | |
| | 小破修繕 | | 随時 | 専用部分の設備や備品だけに限らず、共用部分にある施設専用の機器もその範囲に含まれる。 |

※上記に記載がない設備についても必要に応じて点検を行うこと。

※点検回数については、法的制約以外は目安であり、施設規模や機器によって異なる。

※青葉区民文化センターは、建築物における衛生的環境の確保に関する法律に定める特定建築物に該当する。